

株式会社ゼネテック

2023年3月期第2四半期 決算説明資料

証券コード：4492



目次

- ① 2023年3月期第2四半期決算サマリー
- ② 事業経営の方向性
- ③ 今期の取組み
- ④ 2023年3月期第2四半期決算概況
- ⑤ 2023年3月期業績予想
- ⑥ Appendix

2023年3月期第2四半期決算サマリー

2023年3月期第2四半期決算サマリー

2020年3月上場を機に、更なる飛躍へ向けた成長戦略投資を継続



成長戦略投資により、高付加価値企業への構造転換を加速し、収益構造を大きく変換中

サマリー

- 2023年3月期上期の連結売上高は、前年同期比で、378百万円増の2,537百万円
- 売上総利益は前年同期比で、75百万円増の970百万円
- 戦略的投資を行った結果、当期純利益は前年同期比で217百万円減の△131百万

戦略的投資

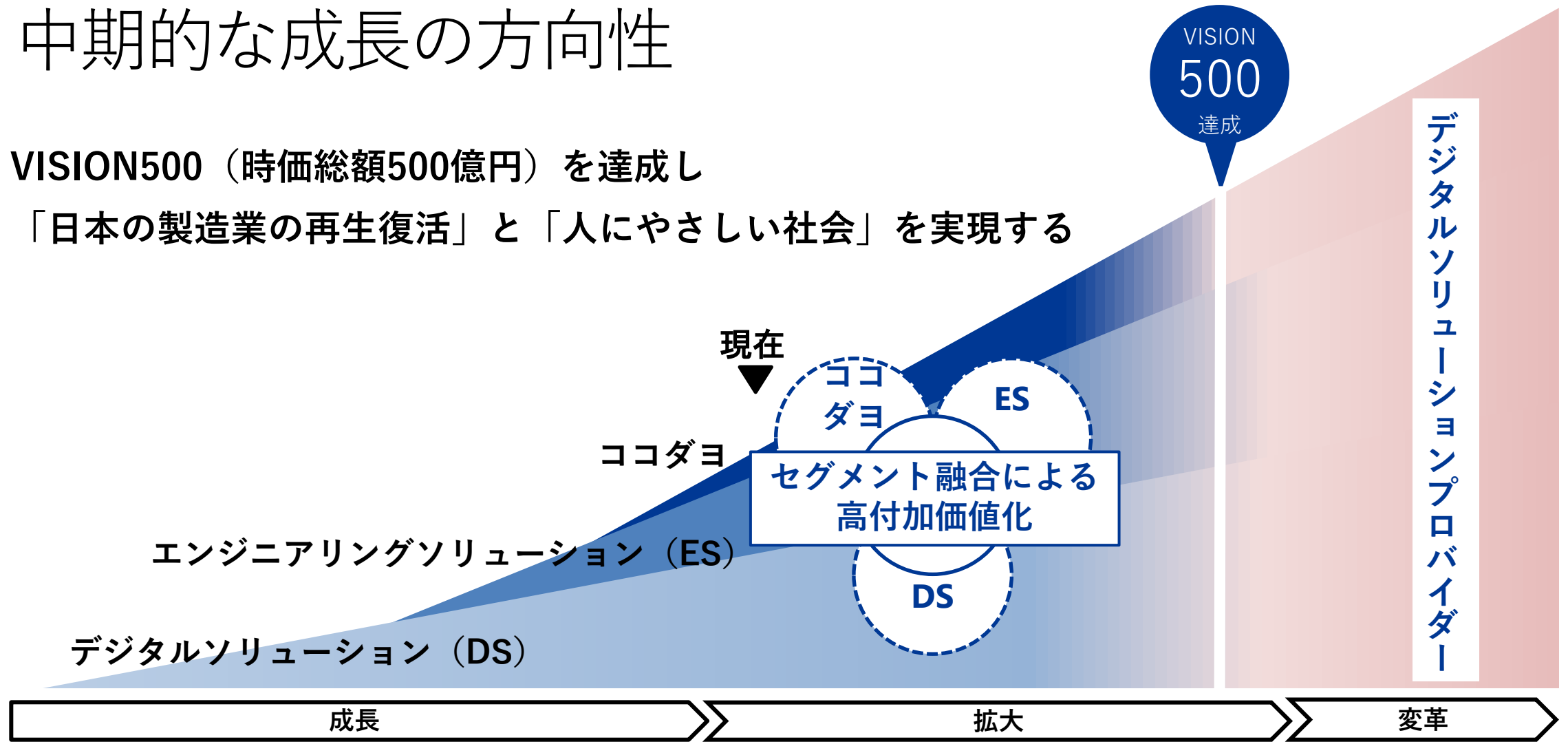
- TVCM等、各種メディアを活用した当社の目指す方向性の積極的な発信
- ソリューション営業体制強化のための人材投資
- 更なる成長に向けた、管理体制強化のための人材投資

事業経営の方向性

中期的な成長の方向性

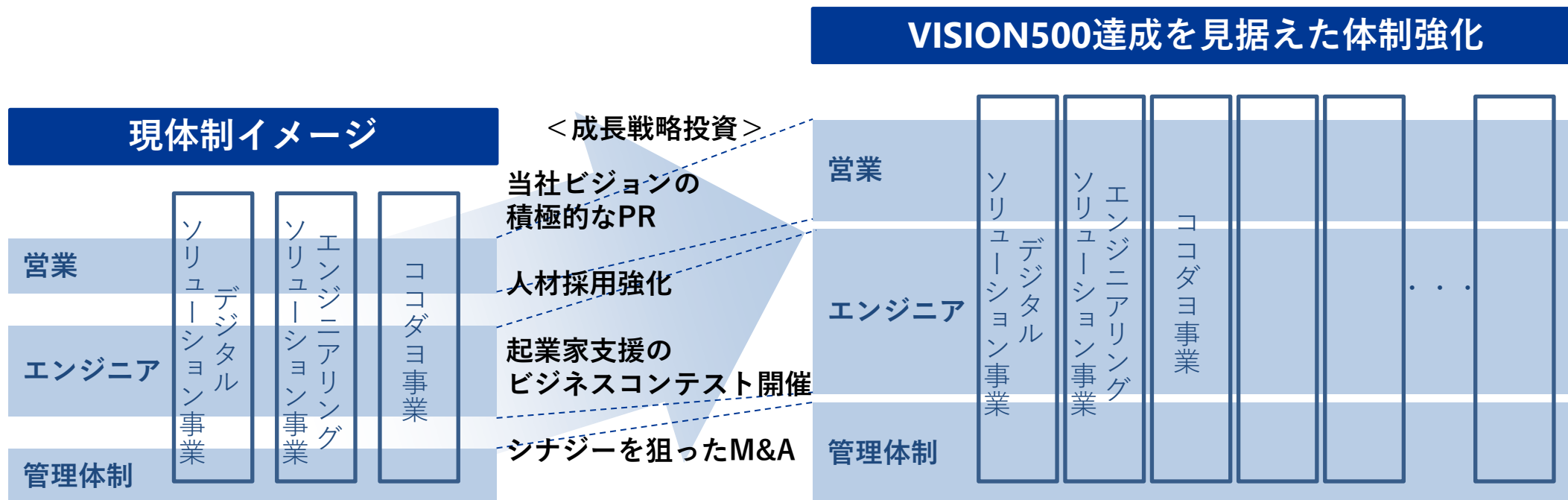
VISION500（時価総額500億円）を達成し

「日本の製造業の再生復活」と「人にやさしい社会」を実現する



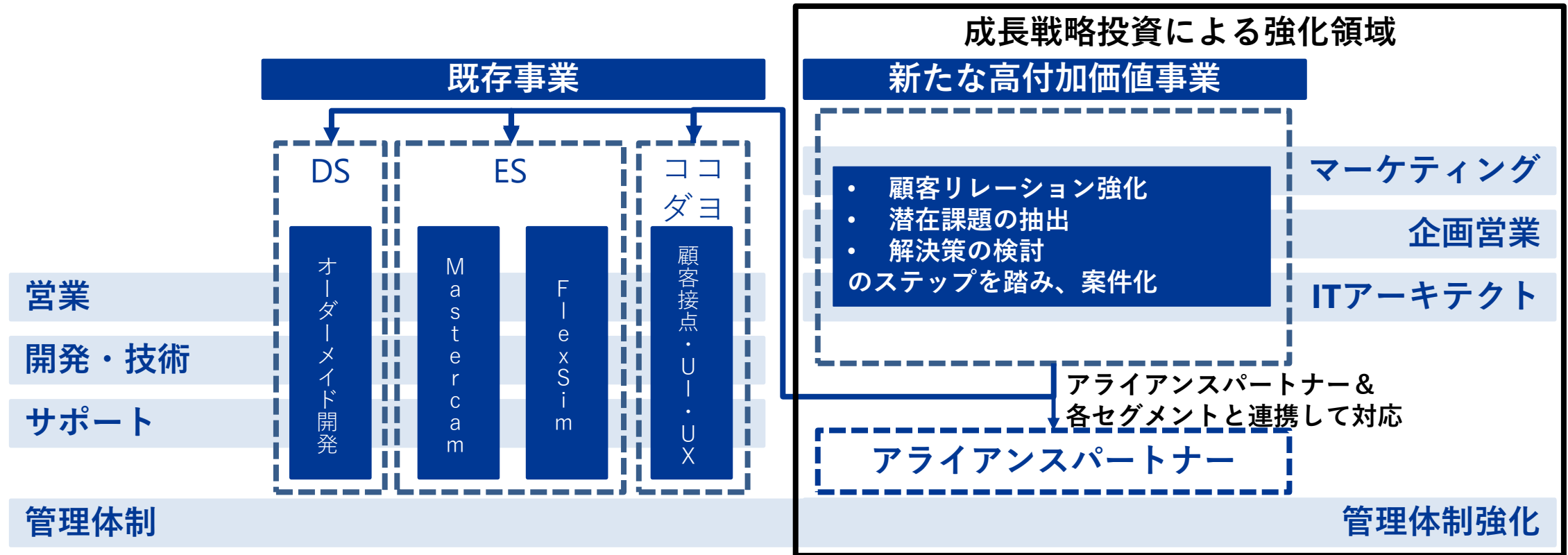
VISION500達成を見据えた体制強化

DXを推進するために必要な人材の確保を、
新卒採用、キャリア採用に加えてM&Aを活用し、積極的に推進中



高付加価値ビジネスへの構造転換

高付加価値なサービス提供を行う企業集団へと構造転換に向け、積極的な戦略投資を実施



今期の取組み

ログイン株式会社の株式取得に関する基本合意締結

ゼネテックグループのDX推進力強化を目的に、ログイン株式会社と新たな関係構築を進める



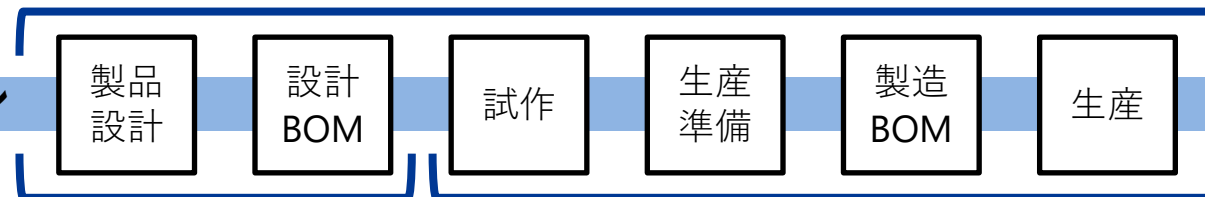
PTCジャパンソリューションプロバイダー契約締結

世界3大PLMメーカーであるPTCのソリューションをラインナップに加えることで、日本の製造業の再生復活に向けた製造DXを強かに推進

新たなラインナップ

- ・ 製品ライフサイクル管理 (PLM) ソフトウェア「Windchill®」
- ・ 産業用 IoT アプリケーション開発プラットフォーム「ThingWorx®」
- ・ スマートフォン、タブレット端末およびウェアラブルデバイスに対応した AR アプリケーション開発ソリューション「Vuforia®」ほか

エンジニアリングチェーン



Mastercam

Robotmaster
OFFLINE PROGRAMMING SOFTWARE FOR ROBOTS

FlexSim

既存ラインナップ

新たな社会貢献の形：

ゼネテック DXチャレンジ2022

「人と地球にやさしい社会を、デジタル技術で実現する」アイデアを
広く募り、起業家精神を啓蒙し、起業機会の提供につなげる

一次審査締切：9月20日

➤ 応募件数 83件

最終プレゼンテーション大会

12月17日開催

2023年3月期第2 四半期決算概況

第2四半期決算概要

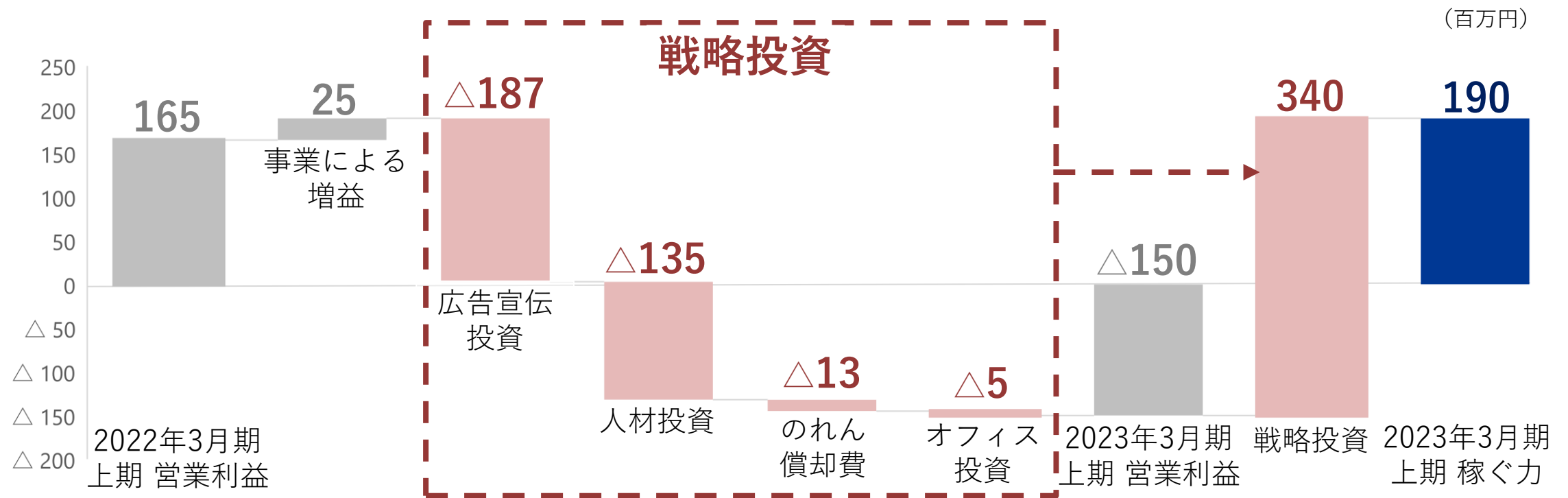
売上高は、前年同期比+17.5%（378百万円増）の増収。
一方で、VISION500達成へ向けた戦略投資を継続しているため、減益。

| (百万円) | 2022年3月期2Q (構成比) | | 2023年3月期2Q (構成比) | | 増減額 | 前期比 |
|---------------------|------------------|---------|------------------|---------|----------|----------|
| 売上高 | 2,159 | 100.0 % | 2,537 | 100.0 % | + 378 | + 17.5 % |
| 売上総利益 | 894 | 41.4 % | 970 | 38.2 % | + 75 | + 8.5 % |
| (セグメント利益) | (468) | 21.7 % | (426) | 16.8 % | △ 42 | △ 9.0 % |
| 販管費 | 729 | 33.8 % | 1,120 | 44.2 % | ※1 + 391 | + 53.7 % |
| 営業利益 | 165 | 7.7 % | △ 150 | — % | △ 315 | — % |
| 経常利益 | 229 | 10.6 % | △ 162 | — % | △ 392 | — % |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 86 | 4.0 % | △ 131 | — % | △ 217 | — % |

※1：広告宣伝投資費用の増加+187百万円、人材投資費用の増加+135百万円、他。
なお、広告宣伝投資費用には、「広告宣伝費」以外の勘定科目に含まれる投資額を含んでおります。

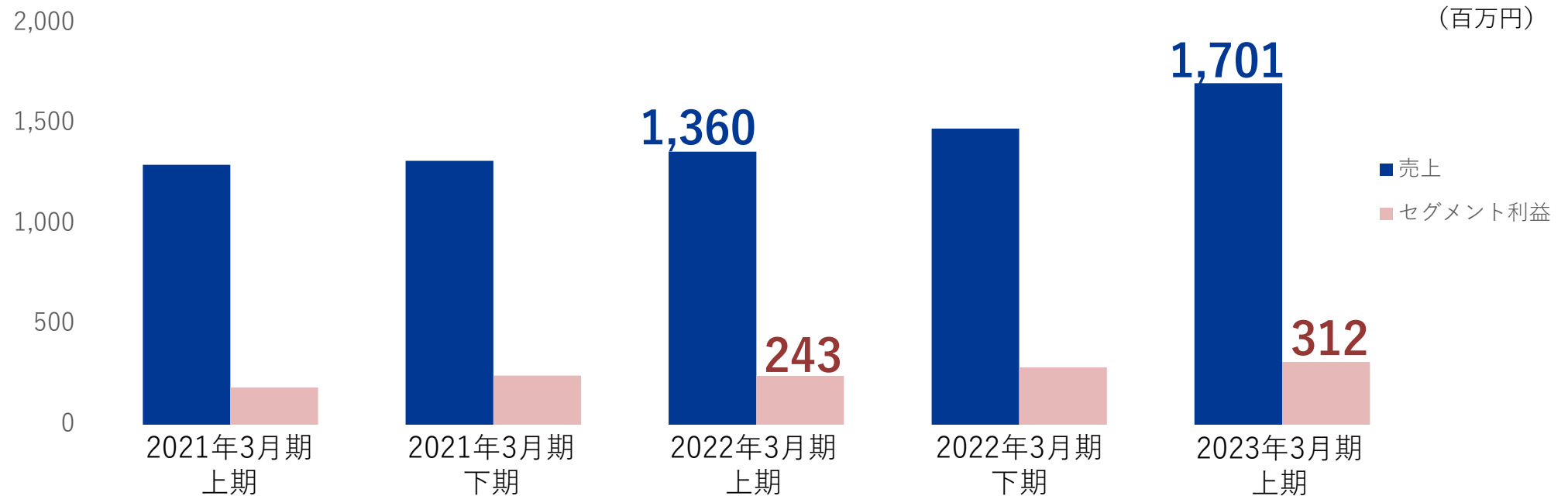
参考) 営業利益と戦略投資

戦略投資を除く「稼ぐ力（営業利益 + 戦略投資）」は190百万円と着実に伸長



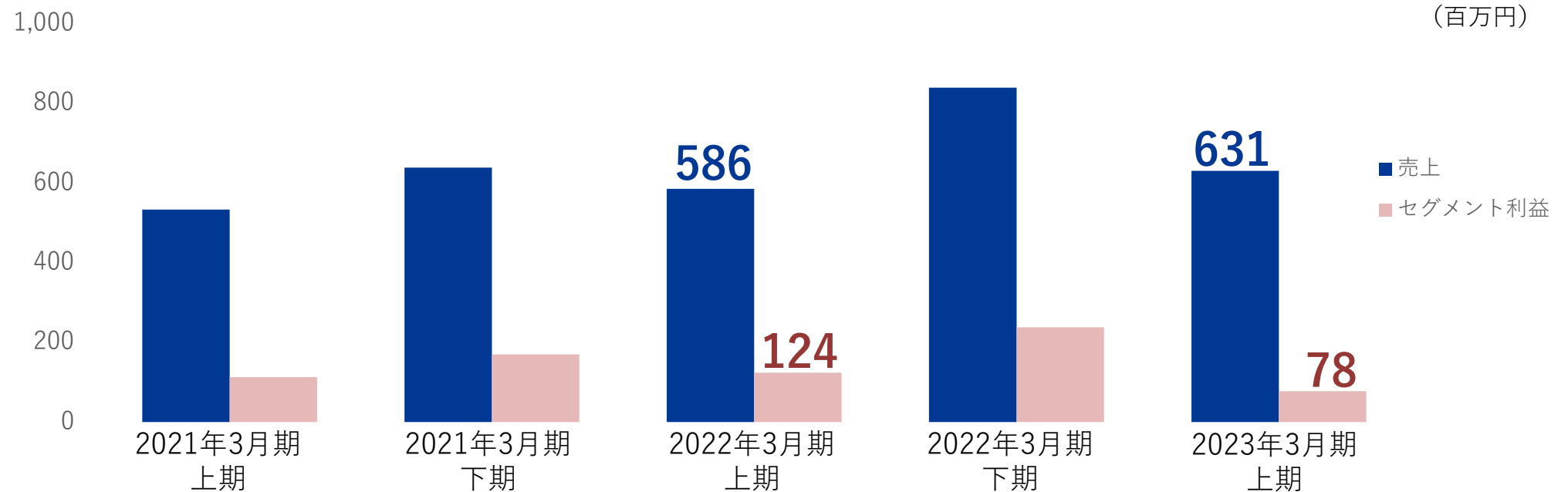
デジタルソリューション

オートモーティブ分野での開発案件の進捗と、
デジタル情報家電分野での案件規模の拡大により、増収増益。



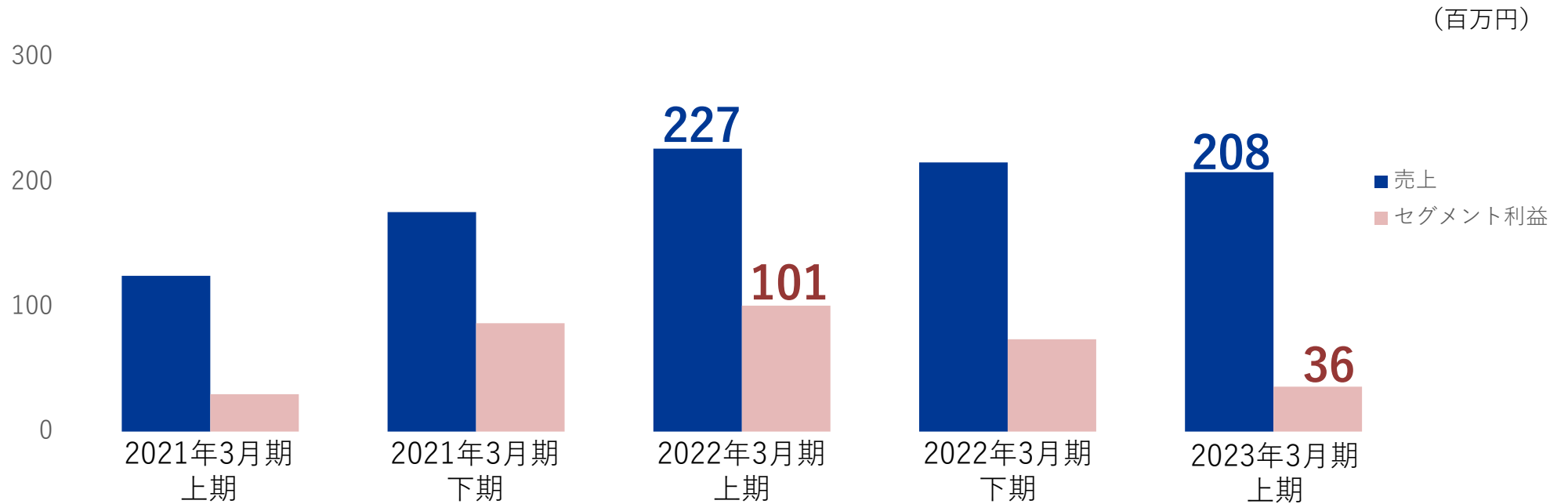
エンジニアリングソリューション

「Mastercam」は安定推移。「FlexSim」も新規ライセンス契約件数増加。
営業力強化のための人材投資と円安によるソフトウェア仕入額の増加が影響し、増収減益。



ココダヨ

アプリの累計ダウンロード数は90万を突破。着実に顧客基盤は伸長。一方で、NTTドコモ「スゴ得コンテンツ」からの売上単価が相対的に減少した影響により、減収減益。



2023年 3 月期業績予想

2023年3月期業績予想サマリー

- 昨年度からの戦略投資効果の具現化と、製造ライン・物流倉庫等の生産性向上 & 最適化を実現するソフトウェア「FlexSim」の本格的な拡販を計画しており、従来予想を据え置きとしました。
- 株主還元については、株主の方への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、事業環境、財務状況、経営成績を考慮のうえ、内部留保と配当のバランスを考えた利益分配を行う
- 23/3期の配当予想は、昨年度中間配当の上場1周年記念配当4円を除く10円配当を継続

2023年3月期業績予想

売上高 前期比+27.2%成長。営業利益、経常利益、当期純利益 増益予想。

| (百万円) | 2022年3月期 | (構成比) | 2023年3月期 | (構成比) | 増減額 | 前期比 |
|---------------------|--------------|---------|--------------|---------|----------------|------------------|
| 売上高 | 4,683 | 100.0 % | 5,960 | 100.0 % | + 1,276 | + 27.3 % |
| 営業利益 | 190 | 4.1 % | 270 | 4.5 % | + 79 | + 42.0 % |
| 経常利益 | 254 | 5.4 % | 260 | 4.4 % | + 5 | + 2.1 % |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 56 | 1.2 % | 170 | 2.9 % | + 113 | + 200.1 % |

株主還元

株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、事業環境、財政状況、経営成績を考慮のうえ、内部留保と配当のバランスを考えた利益配分を行うことを基本的な考え方としております

配当

| | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期(予想) |
|------------------------------|----------|-------------|--------------|
| ^{1株あたり} 期末配当金(円) | 10.0円 ※1 | 10.0円 ※1 ※2 | 10.0円 |

※1：2021年9月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2021年3月期および2022年3月期の1株当たり年間配当金は、当該株式分割を考慮して算出しております。

なお、2021年3月期の当該株式分割前の基準による実際の1株当たり配当金は、20円となっております。

※2：中間配当4円（上場1周年記念配当）を含めた年間配当金は、14円となります。

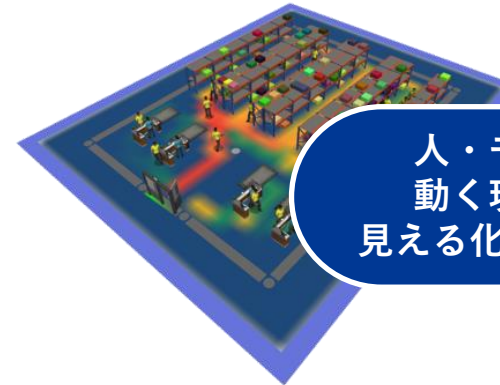
Appendix

参考) FlexSimとは

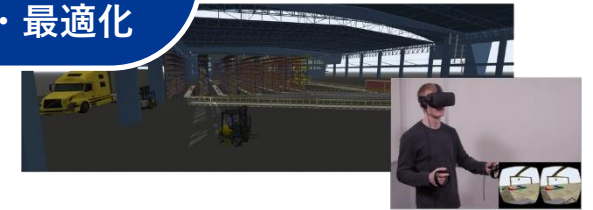
製造ライン・物流倉庫等の生産性向上&最適化を実現するソフトウェア



世界80カ国以上で利用
グローバル企業での豊富な採用実績
日本国内での採用も拡大中



人・モノが
動く現場を
見える化・最適化



- 工場・倉庫・病院等での人と物の動きをコンピュータ上に正確かつ視覚的に再現
- 既存施設のボトルネックの発見が容易・新規施設の事前検証が可能
- 最適化機能により、仕掛在庫の最少化・スループットの最大化が容易
- 倉庫管理システム (WMS) ・データベース・PLC・ロボット等とも接続可能な豊富なインターフェース
- 強力な3次元レンダリング機能によりデジタルツイン構築用プラットフォームとして好適

会社概要

| | |
|----------|--|
| 会社名 | 株式会社ゼネテック |
| 本社所在地 | 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー25F |
| 代表者 | 代表取締役社長 上野 憲二 |
| 設立日 | 1985年7月1日 |
| 決算月 | 3月 |
| 資本金 | 3億6,637万円（2022年9月末日現在） |
| 役員 | 代表取締役社長 社長執行役員 上野 憲二 取締役 副社長執行役員 中野 哲浩 取締役 上席執行役員 鈴木 章浩 取締役（監査等委員） 八戸 雅利 社外取締役（監査等委員） 田中 俊平 社外取締役（監査等委員） 水谷 翠 社外取締役（監査等委員） 白上 博能 |
| 従業員数（連結） | 275名（2022年3月末日現在） |

| | |
|--------|--|
| 会計監査法人 | 太陽有限責任監査法人 |
| 子会社 | アプリハウス株式会社 株式会社バート |
| 拠点 | 本社・新宿事業所・新横浜事業所 名古屋事業所・大阪事業所・広島事業所 福岡事業所 |
| 事業内容 | ■デジタルソリューション事業 ソフトウェア/ ハードウェアシステム開発事業 ■エンジニアリングソリューション事業 3次元CAD/CAMシステム/ 3Dシミュレーションソフト等販売・ ソリューション提供事業 ■ココダヨ事業 防災用アプリケーション提供事業 |
| 上場市場 | 東京証券取引所スタンダード市場 |

連結貸借対照表

| 科目／期別 | 2022年3月期 | 2023年3月期 2Q |
|-------------|--------------|--------------|
| 流動資産 | 2,470 | 2,169 |
| 現金及び預金 | 1,044 | 1,018 |
| 受取手形及び売掛金 | 951 | 790 |
| 契約資産 | 65 | 86 |
| 仕掛品 | 30 | 36 |
| その他 | 377 | 238 |
| 固定資産 | 782 | 808 |
| 有形固定資産 | 177 | 138 |
| 無形固定資産 | 276 | 273 |
| 投資その他の資産 | 328 | 396 |
| 資産合計 | 3,253 | 2,978 |

資産

- 流動資産=主に受取手形及び売掛金161百万円減少し、流動資産全体で301百万円減少
- 固定資産=繰延税金資産59百万円増加等により、固定資産全体で26百万円増加

負債

- 流動負債=短期借入金300百万円増加、未払金277百万円減少したこと等により、流動負債全体で107百万円減少

(単位：百万円)

| 科目／期別 | 2022年3月期 | 2022年3月期 |
|-----------------|--------------|--------------|
| 流動負債 | 1,039 | 932 |
| 買掛金 | 208 | 171 |
| 1年内償還予定の社債 | 25 | — |
| 短期借入金 | — | 300 |
| 未払金 | 422 | 144 |
| その他 | 384 | 316 |
| 固定負債 | 353 | 339 |
| 長期借入金 | 21 | — |
| 退職給付に係る負債 | 332 | 339 |
| 負債合計 | 1,393 | 1,271 |
| 株主資本 | 1,859 | 1,707 |
| 資本金 | 358 | 366 |
| 利益剰余金 | 1,019 | 850 |
| その他 | 481 | 490 |
| 純資産合計 | 1,859 | 1,707 |
| 負債・純資産合計 | 3,253 | 2,978 |

連結損益計算書/連結キャッシュフロー

| (単位：百万円) | 2022年3月期 2Q | | 2023年3月期 2Q | |
|---------------------|-------------|--|-------------|------|
| | 実績 | | 実績 | 前期増減 |
| 売上高 | 2,159 | | 2,537 | +378 |
| 売上総利益 | 894 | | 970 | +75 |
| 販管費 | 729 | | 1,120 | +391 |
| 営業利益 | 165 | | △150 | △315 |
| 経常利益 | 229 | | △162 | △392 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 86 | | △131 | △217 |

| 科目/期別 | 2022年3月期 2Q | 2023年3月期 2Q | 前期増減 |
|------------------|-------------|-------------|------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △23 | △202 | △179 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △16 | △35 | △18 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △56 | 212 | 269 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,098 | 952 | △145 |

免責事項

将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 当社は、将来の事象などの発生にもかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

IRに関するお問合せ先 **:** **IR@genetec.co.jp**